

若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 30 : ^{とおかまちし}新潟県十日町市 (人口: 55, 182人)

(1) 最寄りの交通機関と所要時間

電車 東京駅⇒(上越新幹線)⇒越後湯沢駅⇒(ほくほく線)十日町駅 東京から約2時間

(2) 事業実施の目的等

- 多くの若者から農作業等の就業体験、地方での田舎暮らしを通して、自然と共生する暮らしの在り方を学んでいただくとともに、逞しく生きる地域社会の魅力を発信していただきたい。
- 里山での暮らしの魅力に触れ、当市を選んで住み継ぎ、地域社会の新たな担い手として活躍いただきたい。

(3) 体験の内容

- 「地域づくり」×「農業」、「古民家再生」、「古民家カフェ運営補助」、「移動販売補助」など。
- 中山間地域の集落存続、機能維持の活動をサポートする地域復興支援員や地域おこし協力隊と協働して、「地域おこし」・「まちづくり」における外部人材の役割、農業やコミュニティビジネスの仕組等について地域住民とともに学びながら体験する。

(4) 受入主体

NPO法人十日町市地域おこし実行委員会
(中条飛渡地区)

(5) 受入期間

7月上旬 ~ 3月下旬
約250日間

(6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費：参加者自己負担（東京から約12,000円） 宿泊費：自己負担なし（但し、冬期間は暖房費が必要になる場合があります） 食事代：自己負担あり（原則、自炊）
①要件	<ul style="list-style-type: none">チャレンジ精神のある方地域おこし、まちづくりに興味のある方田舎暮らしを希望している方地域おこし協力隊への応募を検討している方
②応募締切り	未定 <ul style="list-style-type: none">指定の申込書に必要事項を記入の上、担当者まで郵送（FAX、メール）にてご連絡ください。受入定員に達し次第、募集を打ち切る場合があります。
③宿泊施設	廃校となった分校での共同生活、地域集会施設、移住者用住宅及びレンタルハウス
④食事形態	原則として自炊 (地域住民との交流の中で食事に招待をいただく場合があります)
⑤その他	<ul style="list-style-type: none">地方への移住の多様な窓口の一つとして、新潟県が実施するインターンシップ事業を活用して研修生の受入を行っています。屋外での作業があることから、汚れてもいい服装をご準備ください。(その他、備品や消耗品は受入先でご用意します)

(7) 地域担当者から一言

「地方創生」が叫ばれる中、「地方」の最前線である「田舎」で、地域住民から生きる術と暮らしの魅力を学び、働くことの意義や心地よい人との繋がりを見つけてみませんか。

(8) お問い合わせ先

自治体名	新潟県 十日町市	担当部署	総務部 企画政策課 移住定住推進係
(ふりがな)	ふじた かつし	TEL	: 025-755-5137 (直通)
担当者氏名	藤田 克志	FAX	: 025-752-4635
E-mail	: t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp		
URL	: http://www.city.tokamachi.lg.jp/		
応募宛先	〒948-8501 新潟県十日町市千歳町3丁目3番地		